



特集

## ひと 1「男女が輝く、男女共生のまち・沼津」を目指して 2 紹介します 地域で活躍!NPO法人

### ひと きらめき人シリーズ

## ねんりんピックに出場します!

「第19回全国健康福祉祭しずおか大会 ねんりんピック静岡2006」が平成18年10月28日(土)～31日(火)にいよいよ開催されます。

ねんりんピックとは、60歳以上の高齢者を中心とするゲートボールやテニスなどの各種スポーツ競技をはじめ、美術展・音楽文化祭などの文化イベント、全国からの選手・観客と地元との交流の場となるふれあい広場など、あらゆる世代の人たちが楽しめる総合的な祭典です。

沼津市では、市営愛鷹運動公園テニスコートを会場にテニス交流大会(10月28日～30日)が開催されます。

そこで、今回は、テニス大会に出場する沼津市チームの監督と選手にお話を伺いました。

#### ◆ 秋山妙子さん(女子ダブルス)

Q. テニス歴はどのくらいですか?

A. 学生時代に軟式をやっていましたが、子どもが大学生になって自分の時間ができたので再開しました。硬式になってからは6年目です。ボールが違うので、慣れるまでは苦労しました。

Q. テニスをしていて楽しいことはどんなことですか?

A. 体が運動向きなので、テニスをする事自体が楽しいです。週に3回は練習しています。テニスをやっていないと知り合うこともなかった人と出会えたのも楽しみの一つですね。でも、テニスに限らず何事も極めると奥が深いですよ。



Q. 沼津市チームはどんなチームですか?

A. 若いときからテニスを続けている人ばかりで、普段は試合にこだわらない和気あいあいの仲よしグループです。ねんりんピックには8人エントリーしますが、練習には常時10人くらい参加しています。

Q. ねんりんピックに向けての抱負は?

A. 60歳以上の女子ダブルスで遠藤淳子さんと出場しますが、ねんりんピックはお祭りだから、わいわいと楽しくやりたいですね。仲間と監督に恵まれて今回エントリーできたので、チームのためにも精一杯プレーしたいです。

#### ◆ 砂川愛二さん(監督兼選手)

試合に出るからには勝つ為に努力する事が対戦相手へのマナーだと思えますが、ねんりんピックは交流大会だから、他県の人とのふれあい交流を大事にしたいですね。メール交換ができるといいなと思っています。市民の皆さんにボランティアや、観戦でねんりんピックに多数参加してもらうことで、テニスに対する関心を高めて、沼津のテニスのレベルアップのきっかけにしたいです。



(編集者)

皆さん、テニスが大好きで和気あいあいと楽しんでいらっしゃいました。自分の好きな事に打ち込む姿は年齢を感じさせず、いきいきと輝いています。明るく元気な沼津市チームを、みんなで応援しましょう!ガンバレ、沼津市!!



沼津市では、女性と男性の共生を通じて、すべての市民がいいきと輝く、暮らしやすいまちを目指して、男女共生推進事業に取り組んでいます。

今回は、沼津市男女共生推進室がどのような事業を実施しているのか、改めて市民の皆さんにお知らせいたします。

## 市の推進体制

### (1) 男女共生プラン推進委員会

市民の皆さんの代表として、学識経験者や各諸団体代表、そして一般公募で選出された方で構成され、プランの施策の進捗状況等を男女共生の視点から協議し、プランの施策に反映するよう提言します。

### (2) 男女共生プラン推進本部

助役を本部長とする部長級以上17人で構成され、プランの推進に関することや、各部課との調整に関することをを行います。

## 主な活動内容

### (1) 「ぬまづ男女ハーモニープラン2」の推進

市と市民が協働し、あらゆる男女にとって開かれた、豊かな、やさしい共生社会の実現と、一人ひとりが対等な関係で協力しあい、共に責任を担っていくことのできる社会の実現に向けて、様々な施策を計画的に実施していくために策定されました。(期間：2005年～2010年までの6年間)

大きく4つの基本目標を掲げ、関連各課(17課)が108項目に及ぶ具体的施策に取り組んでいます。その一つとして、審議会等への女性の参画促進を図っています。

<審議会等の女性委員の割合>

H14年	H15年	H16年	H17年	H18年
24.3%	26.8%	27.1%	27.7%	27.9%

このプランは下記のところで閲覧できます。

●市ホームページ

<http://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

●市役所 4階 政策企画課

●各市民窓口事務所

●市立図書館、

戸田図書館



### (2) 市民への意識啓発

#### 地域出前講座

市民の方々が一緒になって男女共同参画について考えていただく「地域出前講座」を実施しています。平成17年度には5地区で開催し、多くの地域の皆さんに参加していただきました。

平成18年度は6地区で開催します。

※日程については4頁目参照

#### 政策決定参画カレッジ

地域や職場、グループ活動などにおける女性のリーダーを養成することを目的に開催しています。

平成18年度も女性リーダーに必要なスキルを習得するためのカレッジを企画しています。日程が決まり次第、広報等を通してお知らせいたします。

#### 情報紙ハーモニー

本紙です。男女共同参画社会の実現に向けた市民への意識啓発の一環として、平成12年に創刊し、現在、市民ボランティア7名と市の協働によって企画・編集され、年2回発行しています。

#### ホームページの開設

平成17年12月より、市ホームページ内に「ぬまづ男女ハーモニープラン」のページを開設しました。今後、掲載内容をより充実させていく予定ですので、皆さん是非ご覧ください。

<http://www.city.numazu.shizuoka.jp/>

### (3) 沼津市男女共同参画推進条例制定の検討

沼津市では、プランに基づき、男女共同参画社会の実現を目指して様々な施策に取り組んでおりますが、性別による固定的な役割分担やそれに基づく社会慣行が存在しており、真の男女平等の達成にはいまだ多くの課題が残されています。少子高齢化の進行や、社会経済情勢の急速な変化に対応するため、市・市民・事業者等が協働して、男女があらゆる分野で対等に参画できる社会の実現が重要です。そこで、より一層の積極的な取り組みを行っていくために、沼津市男女共生プラン推進委員会で、条例制定について検討を行っています。



「2007年問題」とは、1947～1949年生まれの団塊の世代が、2007年から定年を迎えはじめることで予想される労働力不足や技術継承問題、社会保障の現役負担増などの様々な問題を指します。また、家庭においても、生きがいつくりや自立した生活などに対する社会的支援が求められています。退職後の人生も、いきいきと過ごしたい! その一つとして、NPO法人のボランティア活動に参加してみたいはかがですか? 地域活性化の要はあなたです!!

今回は、沼津のまちづくりや国際交流活動に力を入れている2つのNPO法人を紹介します。

## NPO法人 沼津まちづくり市民の会 **海風47**

海風47は、「歴史と文化を活かし、海、山、川と共に生きるエコポリス沼津」のスローガンのもと、現在、20名余りのメンバーで活動しています。団体名である「海風47」の名前は、海の恵みを大事にしつつ、市民の願いを海から沼津のまちに吹きつける「新しい風」をイメージしています。戸田地区が沼津市と合併する以前の、沼津市の海岸線の総延長(47km)にちなんで名付けました。

海風47の活動内容はとにかく多岐にわたっています。沼津の恵まれた自然環境を活かし、文化・歴史・教育・福祉・スポーツなどの精神面の活動と、産業経済活動とのバランスのとれた地域社会の実現を目指し、日々調査・研究をしています。

自然環境の保全事業の一環として、市内高校生と協力して行われる我入道・牛臥海岸の清掃や、福祉の充実に関する事業の一環として、西浦地区の農園での障がいを持った方のみかん収穫体験など、様々なボランティア活動を行っています。



我入道・牛臥海岸清掃の様子

さらに、農業や商業の活性化をねらった活動にも力を入れています。無農薬レモンや橙(だいたい)など、雑柑類の生産やその加工食品の商品化、骨まで食べられる「ひもの」など、沼津の特産物になりうるものを、日夜、研究開発中です。沼津アーケード名店街で毎月一日に開かれる「ついたち市」で、開発した商品などの販売をしていますので、皆さん、ぜひ一度ご賞味ください!

【問合せ先】 事務局 〒410-0801 沼津市大手町 3-2-22 (桃和ビル2階)  
TEL: 055-952-8356 E-mail: umikaze47@ai.tnc.ne.jp



海風47 会員の皆さん

## NPO法人 **ESP(英語を学ぶ仲間会)**



英語活動支援の様子

ESPは、「English Study Peers」の略称で、日本語では「英語を学ぶ仲間会」です。静岡県東部在住の児童英語教師たちが、指導内容・方法などの研鑽・親睦を図ることを目的に、1981年に発足しました。その後、定期的に専門家を招いてワークショップ等を開催すると同時に、沼津市の英語マップの作成や、「カラズー判例」と称される裁判記事を翻訳し、沼津市立図書館に寄贈するなどのボ

ランティア活動を行ってきました。2003年9月にNPO法人となり、最初の活動として、市内全公立小学校における英語活動実態調査を実施しました。

以後、英語環境普及事業として、毎年小学校英語活動支援を行い、好評をいただいています。また、生活情報交換事業として、NPO法人JAMネットと協働の「じぶん表現力」の講座や、日本人が苦手な「自己肯定感」の育成の重要性を啓発するための講演会を開催しています。これは、ESPのポリシーである「Share(共有)」「Support(支援)」「Friendship(友情)」の実現でもあります。

今後も講習会やイベントを開催し、児童英語教育や異文化交流など様々な活動を行っていきます。専門的な体験や知識を地域社会に還元したいという使命(mission)と情熱(passion)をお持ちの新会員を歓迎しています。

「言葉の力」を核に、児童が英語で堂々とじぶんを表現する力を養うには、指導者や保護者の肯定的な言葉によるサポートが不可欠です。児童英語教育に関する意見やアドバイスを提言するブログを開始しました。全国的に注目されている「言語科」を成功させる一助となれば幸いです。

沼津の皆さんならきっと成功できます。 **YOU CAN DO IT!**

【問合せ先】 TEL:055-951-6020 E-mail: wbs71562@mail.wbs.ne.jp(担当: 太田) ブログ: <http://shareed.exblog.jp/>



ESP会員の皆さん



# ☆笑って 楽しく！男女共同参画地域出前講座☆

平成15年度より、男女共同参画について、地域住民の皆さまと一緒に考えていただくため「地域出前講座」を実施し、多くの地域住民の方に参加いただいています。平成18年度は、**第二・第三・第五・静浦・片浜・愛鷹**の6地区で開催します。

講師にお招きするのは、昨年度に引き続き、**茨城大学助教授の長谷川幸介さん**です。地元で自治会長をされている経験から、地域の身近な話題を取り上げ、男女共同参画社会について、わかりやすく、楽しく講話してくださいませ。**笑いが止まらず、終わった後は心があたたかくなりますよ！**

また、本年度で、全ての地区で実施することになり、本事業は終了となります。これが最後の機会になりますので、すでに実施された地区にお住みの方で、本講座をご存知でなかった方や、都合が悪くて参加できなかった方、また、もう一度話を聞きたいという方も、お近くで開催される際には是非ご来場ください。多くの方の参加をお待ちしております！！



## 開催日程

- 第三地区 9月25日(月) 19:00～ 第三中学校 多目的ホール
- 第二地区 9月27日(水) 19:00～ 第二小学校 松風ホール
- 片浜地区 9月28日(木) 19:00～ 片浜小学校 体育館
- 愛鷹地区 9月30日(土) 19:00～ 愛鷹公民館

※第五・静浦地区は2月に開催予定です。日程が決まり次第お知らせいたします。

## DV ひとりで悩まないで！

DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、配偶者・パートナーからの身体的・精神的な暴力のことを言います。単に殴る蹴る等の身体的暴力だけでなく、望まない性の強要や、威嚇、無視、行動の制限などの心理的な苦痛を与える事も含まれます。

これまでは、家庭内で起こる暴力は、単なる夫婦ゲンカとして見られていたことが多かったようですが、単なるケンカを越えて、明らかに**人権侵害**にあたるものも少なくありません。「自分にも悪いところがあると思った」とか、「自分さえ我慢すれば何とかこのままやっていると」などの理由から、多くの方がひとりで我慢したり悩んでいます。

沼津市では、DVの被害を受けている方の相談窓口として、社会福祉課で専門の女性相談支援員を常駐しています。ひとりで悩まずに、相談してください。解決の糸口が見つかるはずですよ。

また、県や警察でもDVに関する相談窓口を設けておりますので、下記へのご相談ください。

相談先	電話番号	受付時間
市社会福祉課	055-934-4825	8:30～17:15（土日祝除く）
県女性相談センター	054-286-9217	9:00～20:00（土日祝除く）
県男女共同参画センター （東部地区）	055-925-7879	9:00～16:00（土日祝除く）
沼津警察署生活安全課	055-952-0110	随時受付

### 市社会福祉課でのDV相談件数

	件数（内Tel）
平成13年度	36（9）
平成14年度	45（11）
平成15年度	41（10）
平成16年度	40（9）
平成17年度	57（16）

★あなたも男女共生情報紙**ハーモニー**の企画編集に参加してみませんか。

★ご意見・ご感想・イラストをぜひお寄せください。

### 沼津市男女共生情報紙第12号 **ハーモニー**

編集委員：伊藤裕子・小野寺美佐子・坂田圭代・鳴野満子・成田るり子・根上茂美・松本徳子

発行：沼津市企画部政策企画課男女共生推進室

〒410-8601 沼津市御幸町16番1号 TEL 055(934)4705 FAX 055(934)5011

E-mail kikaku@city.numazu.shizuoka.jp